

ることにより、意識の向上が図られ、優良認定産業廃棄物処理業者が増加している。

これらの取組などにより、不法投棄件数（1トン以上）は、基準値の140件から平成29年度には123件となり、目標値の達成に向けて着実に前進している。

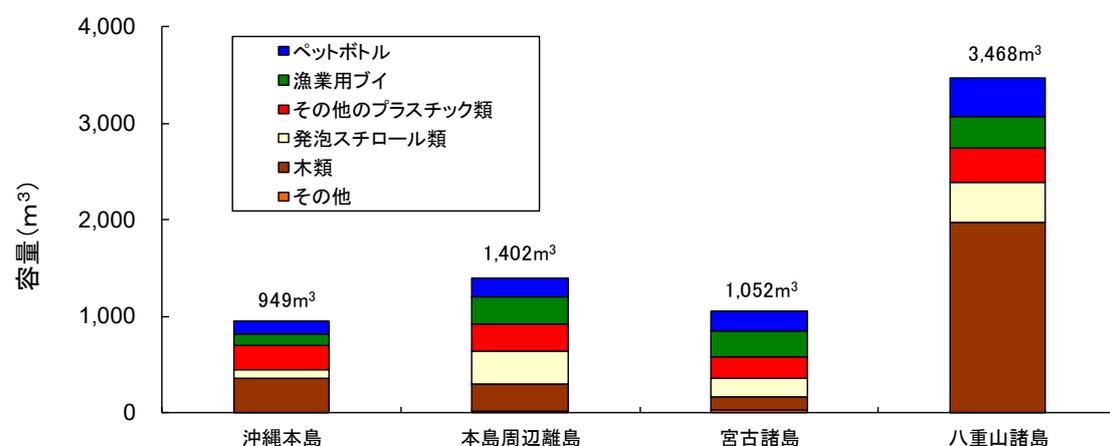
環境美化の推進については、道路、公園、観光地等、公共の場の環境美化のため、県民参加型の全県一斉清掃の実施、環境美化促進モデル地区の指定、県内全小学校への環境学習教材配付による普及啓発活動等に取り組んだ。環境美化の推進により、空き缶やたばこの吸い殻等の散乱が減少した。

全県一斉清掃は、新聞広告やホームページ上での情報提供、市町村の協力による住民への周知等を行っており、全県一斉清掃参加人数は、基準値の5.7万人から平成29年度には7.2万人とほぼ計画通りに増加し、目標値の達成に向けて着実に前進している。

海岸漂着物の適正処理等の推進については、国の補助金を活用し、漂着の状況等を調査するとともに、海岸漂着物の発生抑制対策及び回収・処理に取り組んでいる。

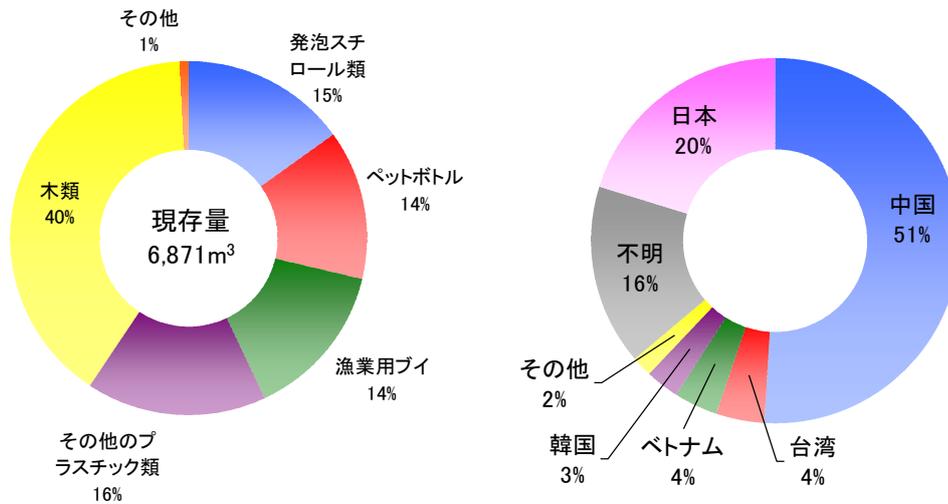
海岸漂着物に関する調査では、漂着物の現存量調査を行うとともに、経年変化を把握する漂着量モニタリング調査を実施した。その結果、平成29～30年度の県全体の現存量は約6,871m³であり、その半分を八重山諸島が占め、ペットボトルの過半を海外製のものが占めていた。加えて、流出源調査として河川のごみ量調査を実施したところ陸域からの影響も確認されたほか、マイクロプラスチックに関する調査では、調査した13海岸全ての砂浜からマイクロプラスチックが確認されるとともに、海岸に生息する生物の体内からマイクロプラスチックが見つかった。

漂着ごみ量(H29,30現存量)



出典：平成29年度、平成30年度海岸漂着実態詳細調査（沖縄県）

漂着物の種類及び発生国内訳(H29、H30調査)



出典：平成29年度、平成30年度海岸漂着実態詳細調査(沖縄県)

海岸漂着物の回収処理では、住民向け及び回収事業者向けの海岸清掃マニュアルを策定し、関係者の役割分担や流木及び危険漂着物等の回収体制を構築し、平成23年度から海岸管理者、市町村と連携して海岸漂着物の回収処理を実施した。その結果、平成30年度までに約30,000m³(約4,500トン)の漂着物を回収処理した。また、海岸漂着物の中には、内容物が不明な廃ポリタンクや、注射針などの医療系廃棄物、電球などの危険・有害な漂着物も確認された。

表 平成23年度～平成30年度海岸漂着物回収実績

年度	地域					
	本島及び周辺離島			宮古	八重山	全地域合計
	北部	中部	南部			
H23	785 (165)	664 (119)	1,463 (139)	1,703 (276)	3,818 (581)	8,433 (1,280)
H24	1,748 (281)	280 (51)	882 (83)	606 (73)	1,622 (201)	5,138 (689)
H25	594 (105)	31 (7)	534 (47)	170 (66)	1,144 (150)	2,473 (373)
H26	1,500 (261)	4 (0)	515 (46)	1,216 (209)	2,392 (239)	5,627 (755)
H27	549 (48)	3 (3)	128 (10)	441 (57)	417 (70)	1,539 (189)
H28	333 (40)	16 (4)	181 (16)	144 (13)	1,049 (60)	1,724 (133)
H29	913 (107)	0 (0)	72 (4)	119 (8)	1,270 (407)	2,374 (527)
H30	1,074 (112)	0 (0)	271 (22)	936 (320)	1,201 (143)	3,483 (596)
合計	7,497 (1,120)	998 (184)	4,046 (367)	5,336 (1,021)	12,914 (1,850)	30,791 (4,542)

※海岸管理者及び市町村等の回収量の合算である。

※※端数処理の関係上、合計値は一致しないことがある。



56

県内の漂着ごみの状況から対策までを学べる全8ページの普及啓発用パンフレット(H26年度)

発生抑制対策としては、県内小中学生などを対象とした教材の作成及び環境教育の実施、中国・台湾の民間団体や自治体との連携・情報交換を目的とした海外交流事業などを実施した。

<主な成果指標の状況>

成果指標名	基準値	現状値	R3年度 目標値
産業廃棄物管理型最終処分場の残余年数【残余容量】	3.3年 【37,744m ³ 】 (H22年度)	10.1年 【34,563m ³ 】 (H29年度)	10.3年 【101,000m ³ 】
不法投棄件数(1トン以上)	140件 (H22年度)	123件 (H29年度)	70件
全県一斉清掃参加人数	5.7万人 (H22年度)	7.2万人 (H29年度)	10.0万人

(課題及び対策)